

**健康教育教材・喫煙防止下敷き  
静岡県内 全小学校・特別支援学校 5年生の児童へ配布**

2022年7月15日  
静岡県立静岡がんセンター

たばこは、肺がんにとどまらず、喉頭がん、口腔・咽頭がんなどのがん疾患や、心疾患、脳血管疾患など多くの疾患を引き起こすことが知られています。静岡県の第3次がん対策推進計画では目標の1つ目に「喫煙する県民の割合を減らす」を掲げ、喫煙率（喫煙習慣のある人の割合）を2022年に12%という数値目標を設定していますが、2019年時点で18.6%であり、喫煙対策の強化が求められています。

県民のがん対策を担う静岡がんセンターの疾病管理センターは、県内の全小学校と特別支援学校の5年生を対象として、日常的に使用する下敷きを用いた健康教育教材を配布いたしました。この事業は、たばこがもたらす身体的な影響の啓発と喫煙防止を目的に、静岡県医師会、県教育委員会、県薬剤師会、県学校保健会、県対がん協会の協力を得て2005年度より本年度まで、18年間にわたって実施しており、年に約37,000人、延べ約66万人の児童に配布いたしました。

この下敷きを学校での副教材としての活用だけでなく家庭での身近な話題のきっかけにいただき、「児童たちのたばこの害の気づき」を促し、また、「がんをはじめとする疾病・死亡の低減」に繋げていきたいと考えております。

< 疾病管理センター長 高橋満医師からのコメント >

下敷きの内容は、これまで少しずつ変えてきました。今回は、若年からの喫煙の危険性と、受動喫煙の危険性を強調した内容になっています。児童が持ち帰った下敷きが家族の話題となって、皆様の卒煙に結び付くことを期待しております。

【健康教育教材下敷きの配布事業の概要】

- 1、 配付物：小学生用喫煙防止下敷き（A4版 両面ラミネート加工）
- 2、 配付対象と配布枚数

区 分	件数	配布枚数
小学校（国立・私立学校、分校・分教室含む）	529	37,643
関係機関（静岡県・郡市医師会、県教育委員会、薬剤師会、県学校保健会等）	134	1,788
合計	663	39,431

- 3、 配付時期：令和4年6月下旬～7月上旬
- 4、 作成費用：約 230 万円
- 5、 作成：静岡県健康福祉部、静岡県立静岡がんセンター

# プレスリリース



6、協力：一般社団法人静岡県医師会、静岡県教育委員会、公益財団法人県薬剤師会、静岡県学校保健会、静岡県対がん協会

(参考) 2020年度 下敷配布後のアンケート調査結果(抜粋)

児童間で話題になりましたか？	頻繁に話題になった	何度か話題になった	話題になった	ほとんど話題にならなかった	全くならなかった
	3.5%	24.2%	51.3%	16.2%	4.1%
児童から喫煙しないようにするといった発言が聞かれましたか？	とても多く聞かれた	数人から聞かれた	聞かれた	ほとんど聞かれなかった	全く聞かれなかった
	22.4%	26.0%	34.8%	13.9%	2.4%
内容のわかりやすさは？	とてもわかりやすい	ほぼわかりやすい	わかりやすい	わかりにくい	とてもわかりにくい
	21.5%	38.6%	36.6%	2.9%	0%
学校保健や児童を対象とした健康教育の中に活用できましたか？	とても活用できた	ほぼ活用できた	活用できた	あまり活用できなかった	活用できなかった
	10.3%	19.5%	44.0%	18.0%	7.7%



配布した下敷き（両面）

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

静岡県立静岡がんセンター マネジメントセンター 医療広報担当まで

TEL : 055(989)5222 e-mail : e.marumo@scchr.jp